

# ソフトウェア品質のニューノーマルを探る - アジャイル・IoT・AIが当たり前のこれからのソフトウェアで大切な品質、そのマネジメント、技術は何か？ -

## <パネリスト>

- 誉田 直美(イデソン)
- 金子 朋子(国立情報学研究所)
- 徳本 晋(富士通研究所)
- 竹之内 隆夫(デジタルガレージ)

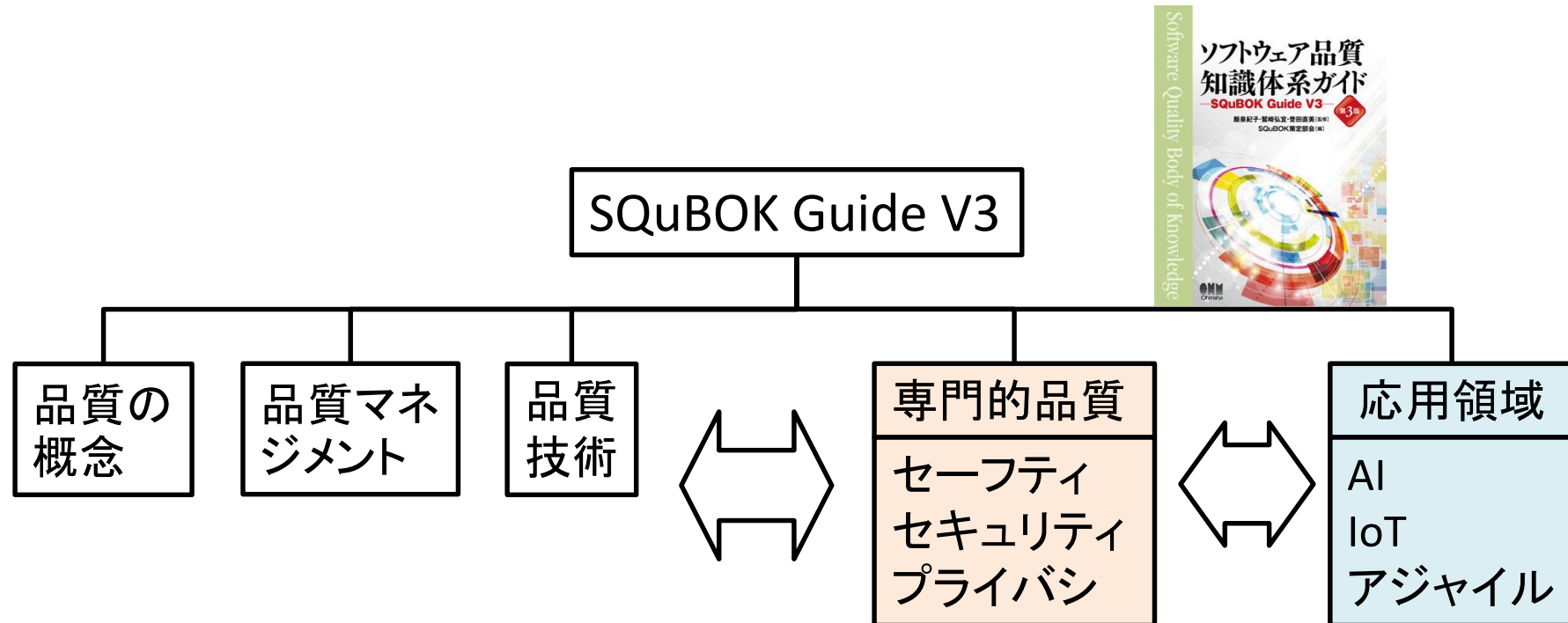
## <モデレータ>

鷺崎 弘宜(早稲田大学)



# パネル趣旨

- 背景: アジャイル・IoT・AIが当たり前のこれから
- 問い: これまでの品質の考え方やマネジメント、技術は通用するのか? 何が必要となるのか?
- テーマ1: アジャイル・IoT・AIが当たり前の時代にこれまでの品質のマネジメントや技術は通用するのか?
- テーマ2: IoT & AI ベースにおける品質のあり方は? セーフティ、セキュリティ、プライバシー、アジャイル観点では?



# 自己紹介

- これまでの品質体験は？
  - これまで何を大切としてきたのか？
- 
- 誉田 直美(イデソン)
  - 金子 朋子(国立情報学研究所)
  - 徳本 晋(富士通研究所)
  - 竹之内 隆夫(デジタルガレージ)

# テーマ1: アジャイル・IoT・AIが当たり前の時代にこれまでの品質のマネジメントや技術は通用するのか？

- アジャイルと従来技術・マネジメント
  - 誉田
- IoT & AIと従来技術・マネジメント
  - 竹之内
  - 徳本
- リスク回避性(セーフティ、セキュリティ、プライバシーを中心に)と従来技術・マネジメント
  - 金子
- **総合議論**
  - 複雑さ、不確かさ
  - 人、総合的、前向き

# テーマ2: AI&IoTベースにおける品質のあり方は？ セーフティ、セキュリティ、プライバシー、アジャイル観点では？

- AI&IoTにおける品質のあり方
  - 徳本
  - 竹之内
- リスク回避性の観点から
  - 金子
- アジャイルの観点から
  - 誉田
- **総合議論**
  - 動的、レジリエントな品質保証、社会・制度設計も含めて、基準作り
  - 100%はあきらめる、合格品質、AIによる品質保証、事実とデータ
  - 人々のマインドのアップデート、組織の知、社会と人々、士農工商ハード・ソフト → ソフトウェア品質に携わる人々が主役に

まとめ: ソフトウェア品質のニューノーマルを一言でいうと?  
(そこでのSQuBOKの役割は?)

- 竹之内
- 徳本
- 金子
- 誉田